

家康400年、日台友好にエール

静岡市議員連盟総会
 横浜分処長が講演
 の総会が二十日、市役所であつた。駐日大使館に当たる台北駐日経済文化代表処の横浜分処長、粘信士氏が「台日関係と地方交流」と題して講演した。市議員四十三人が出席した。

粘氏は、台湾の経済や文化、静岡との交流を紹介。天下統一した徳川家康を「織田信長と豊臣秀吉がくみあげた水を飲んだ人」と例えて「家康はいわゆる集大成。今年の家康公四百年祭。誇りを持って、静岡から日本の政治を動かしてほしい」と語った。



日本と台湾の友好関係を語る粘信士氏＝静岡市役所で